

WordPress に関する事(一般論)

車の種類



WordPress の種類

- 車に種類があるように、テンプレート、プラグインによりWPIにも種類あり
- WPIは一種類でない
- 改造車もある(独自のテンプレートの場合)



- 操作が違う> 普通車と大型車は違う
WPの種類を識別する必要あり

運転者

区分			
プロ	バス・タクシー等 	レーシングカー 	社用車 
素人	自家用車 		車 免許必要 WP 不要

WordPress の運転者

- WPの運転者にも
 1. プロ
 2. セミプロ
 3. 素人
- 特徴
 1. 車の運転とは違い免許は不要
 2. テーマやプラグインが違えば簡単にWPの運転は不可(乗用車の運転が出来るといってもバスやトラックの運転はできないのと同じ)

WordPress を使用したサイトの構築、保守

2018 年 4 月吉日 ふくもり

今回 WordPress を利用して Web サイトを構築した経験から、私なりのポイントを纏めました。WordPress を利用している組織にお役に立てれば幸いです。

但し、掲載内容は決まっている前提です。

第一番目に重要なのが、**掲載するデータ(ファイル)の整理**。

整理の具体的な方法としては、ファイル名の付け方です。フォルダで管理すればファイル名は適当に何でもよいと考えがちですが、Web に掲載する大量のデータを整理する場合、ファイル名は重要です。ファイルの並び替え(写真の掲載順)や後で探す場合などで必要なものです。また、誰が見てもわかるネーミングルールが大切です。

第二番目は、「**掲載する内容**」が「**正確か? 適切か?**」

何回も何回も修正しているケースがあるのではないのでしょうか。自分で更新するなら「どうぞご自由に」ですが、他人(又は業者)に更新を依頼するなら、これが大切です。あまりに、当たり前のことなので、特に課題に挙げる方は少ないようです。

私の場合は写真でしたので「掲載する内容」の正確性よりも、適切性が重要でした。

- (1) 個人が特定できるものは避ける。
- (2) 次はファイルサイズの適正化です。ファイルサイズの適正化の詳細は略します。

第三番目は **WordPress の知識**

特別なことが無ければ、言語(HTML,CSS,PHP etc)の知識は一切不要です。WordPress の初歩的な知識があれば OK。やっているうちに徐々に WordPress を使う技術は向上します。まずは、**自分達で始めようと決心すること**です。Web 技術専門家の確保が組織内で困難な場合は、言語(HTML,CSS,PHP etc)を利用しない範囲に限定する検討も大切だと思います(後々のメンテナンスことも考え「身の丈にあったサイト」にする)。

最後は**ローカル環境の準備と万一の場合のバックアップ**

私のサイトはトラブルが発生しても他人に迷惑がかかる問題はなかったのですが、直接「本番サイト」で作業しました。バックアップは掲載したファイルを時系列に保存する方法で対応しました。ローカル環境があれば、それが自動的にバックアップになるのでしょうか。ローカル環境を使っていないのではっきりとは言えません。

ローカル環境とバックアップは各組織が自組織に合った方式を検討する必要があると思います。

以上

最後に一言、二言

最初の2つ(第一番目と第二番目)はWordPressの知識がなくてもできる事です。 Webの知識も全く必要としません。

Webサイトの構築と運営は、最初の構築のみを専門の業者に依頼し、後の運営はWebサイトを運営する組織が実施するケースが多いでしょう。この場合、自組織のITの実力を考え、先々の運用(費用を含む)まで考える事が大切でしょう。多くの組織では、先の運用までのことを良く考えず、「こんな機能があればいいな」「これも欲しい、あれも欲しい」という気持ちが先行するケースが多いのではないのでしょうか。

Webサイトの責任者は、業者に依頼する際、必要最小限の項目だけを入れた「シンプルなWebサイトに……」等、後々の維持管理ことも考えて発注することが大切ではないのでしょうか。

後々の運営まで業者に依頼すると継続して費用が発生し、その業者にロックインされた状態になります。

WordPressを使った Webサイトの後々の運営を業者に依頼するのは資金にゆとりがある組織がすることと思います。